

## 放課後等ディサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2022年12月30日
事業所名: 夢門塾ゆうゆう今津	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	6	0	0	活動スペースと静養室を分けています。
	②	職員の配置は適切である	3	3	0	パートの職員がもう少しいると良い。
	③	衛生面の管理が行き届いている	6	0	0	おもちゃ、備品は使い終わるとすぐに消毒している。 毎日、清掃・消毒を徹底している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	4	2	0	毎日朝・夕のミーティングを行い、職員全員で振り返り改善点を話している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	0	0	事業所内ミーティングを行い、業務改善につなげている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	6	0	0	ホームページに公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	4	2	0	法人内研修を行っている。 機会があると、外部研修にも行きたい。
	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	6	0	0	半年ごとにモニタリングを実施し、カンファレンスを行い個別支援計画を立てている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	5	1	0	ミーティングで話し合い、役割を分担している。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5	1	0	職員一人一人が、やってみたい活動を提案し皆で話し合い、固定化しないように計画している。
適切な支援の提供	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5	1	0	職員同士が共通認識できるよう話し合い、支援を行っている。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	6	0	0	学年が大きい利用者様に対しての活動も、今後計画していく。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	0	役割分担表を作成し、ミーティングの際に確認し合っている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	0	提供記録は、個々の目標に応じて記入している。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	半年に一度モニタリングを実施し、必要がある際は再度計画の見直しを行っている。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5	1	0	十分ではない部分もある。

関係機関、保護者様との連携	⑯ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	6	0	0	下校時間の変更など、こまめに行っている。また、トラブルの際なども連絡を取り合っている。
	⑰ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	4	0	児童発達支援事業所との連携は出来ているが、他の施設との連携は十分ではない。
	⑯ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	0	5	1	出来ていないが、今後は機会があれば行っていきたい。
	⑯ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	5	1	研修等あれば受けていきたい。
	⑯ 日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	0	0	送迎時や連絡帳にて共通理解できるよう努めている。
保護者様への説明責任等	⑯ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	0	契約時に実施している。
	⑯ 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	6	0	0	相談があった際は、面談や電話で助言を行っている。
	⑯ 保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	0	3	3	コロナ禍で行えていないが、今後は感染状況をみて行っていきたい。
	⑯ 子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0	迅速に対応し、職員全員で共有し、今後どうすれば良いか再発防止に努めている。
	⑯ 定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	3	3	0	夢だより、夢通信を配布している。
非常時などの対応	⑯ 個人情報保護に十分注意している	6	0	0	十分に注意している。
	⑯ 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	写真などを使い分かりやすいよう工夫している。
	⑯ 地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	4	1	1	可能な限り参加している。
	⑯ 緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	6	0	0	研修を行い、職員全員が周知している。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	6	0	0	年2回行っている。